

図柄の意味

村人の信仰の対象になって願望や感謝のしるしに寺社に奉納された絵馬は、図柄は暗示的なものが多く、絵解きで祈願内容を知ることができる。町内の絵馬にはないものもあるが、一般的なものを紹介しておく。

植物図

松

絵馬の中に松が描いていれば〇〇を待つという意味がある。

梅

梅が添えられていれば〇〇をうめと解かれ、子授け祈願を意味する。

竹

竹が描かれていれば、すくすくと育つことから〇〇の成長祈願を意味する。

大根

二股大根は夫婦和合の象徴とされる。

キュウリ

天王様に多い図柄とされている。天王様とは午頭天王のことで、薬師如来の化身とされ、さらに神と習合して須佐之男命であるとされている。そこでキュウリの切り口の模様が須佐之男命の紋所と同じと言われ、無断で食べては神罰が当たるので、天王様に奉納したあと食べたという。五穀豊饒を意味する。

動物図

鼠

米俵に乗った大黒天や鼠は豊作祈願の象徴である。

にわとり

鶏は非常に仲のよい動物であるところから、家庭円満、夫婦円満の祈願をしていることが多い。また、夜泣き、百日咳の治癒祈願を示す。

蛇

蛇は一般的に金円利殖、商売繁盛の祈願に奉納され「白蛇」は青大将を象徴する霊蛇とされ、養蚕の大敵鼠を捕食するので、養蚕大当たり祈願を意味している。

鳩

鳩は夫婦仲の良いところから、夫婦和合、家庭円満を意味している。

鷹

鷹も養蚕の大敵鼠を捕食するので、養蚕大当たりを意味する。また宮中などに献上されるなど縁起の良いものに意味することもある。

狐

狐は稲荷様のお使いといわれ、豊作・商売繁盛・金円利殖・子授け祈願など意味する。

鶴と亀

古くから「鶴は千年、亀は万年」と言われ長寿の象徴とされて来た。長寿祈願や、天下太平・家内安全などの祈願がこめられている。

竜

竜は架空の神獣で、雲を呼び雨を降らせる神として崇められ、雨乞いの祈願を意味する。

猪

害獣除け祈願や五穀豊饒祈願を意味している。

馬

子馬が授かるようにという祈願と、産後親馬子馬の元気な成長祈願を示す。また白馬と黒馬は日乞い雨乞いを意味する。

むかで

むかで本来の諸毒の害を除くということから、お足(金銭)も多いことで商人に信仰されたといわれる。

たにし

その形状から眼を連想させるので、眼病平癒祈願。

たこ

手足のいぼ平癒祈願。

天狗

赤黒一対で描かれ、火災防止や災難よけに御利益があるとされる。

猿

山の神と庚申信仰が加わって、災厄・病魔がサルという縁起をかついだ。

その他

宝剣

宝剣は神の持ち物とされている。宝剣によって人々のすべての煩惱や災難を断ち切ってくれると信じられた。

宝珠

火の玉のような形をして描かれている。宝珠は何でも意のままになるのを引き出す力があると言われていた。

赤提灯

大願成就の御礼。

太陽(日の出)

めでたいとする。

鎌

おできを切り落とす。また、風を斬って、稲を台風からまもる。

目

「め」「目」と書いて奉納してあるが、眼病治癒に最も御利益があると信じられていた。

鍵

子宝蔵や米蔵の鍵の意味を持ち、子授け、豊作、商売繁盛の祈願を示している。

武者

武者にあやかって子供の健やかな成長を祈願したもの。